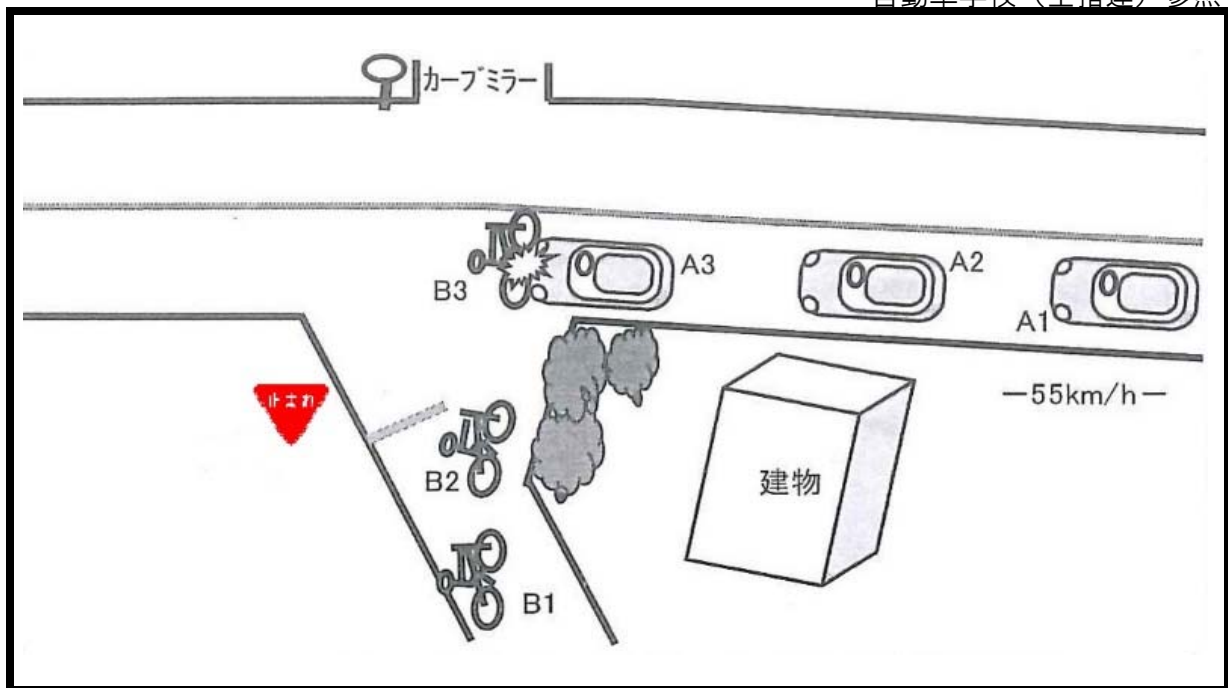


■事故の概況

自動車学校（全指連）参照



事故類型：出会い頭

発生日時：5月 午後4時30分頃

当事者A：普通乗用車 60歳代 男性

当事者B：自転車 小学生 女性

■ 事故の概要

Aは、毎日同じような時刻に通行する道路を時速約55kmで走行していました。左前方が見通しの悪い交差点になっていることは知っていましたが、自車が優先道路であるので、交差車両に対する警戒心もありませんでした。カーブミラーがあることも知っていましたが、脇道からの車が見るものだという認識があり、カーブミラーを見なかったため、道路左側から飛び出してきたB自転車に気づくことなく衝突してしまいました。

一方、Bは道路を横断して虫捕りに行く途中でした。見通しの悪い一時停止標識のある交差道路を、安全確認も一時停止もせずに、勢いよく飛び出してしまいました。

■ 事故から学ぶ

子どもには自転車の基本的な交通ルールを教え、きちんと守らせることが大切です。見通しの悪い交差点では一旦停止して安全確認をしたり、一時停止標識のあるところでは、自転車も一時停止に従う義務があることなどを教える必要があります。

また、A車も優先道路ではありますが、見通しの悪い交差点では減速や徐行して安全を確認するなど、もっと注意して運転すべきでした。